

# 満月とプール

樺澤愛

ある寒い季節  
出口の見えないトンネルを  
ワタシは1人彷徨っていた

暗闇の中を  
がむしゃらに走っていたら  
蟻地獄にハマって  
そろそろ死にたくなっていた

突然光がやってきて  
ワタシの手を掴んでくれた  
その手は温かく  
ワタシの心まで溶けていった

その夜プールに入って

夜空を見上げたら  
満月よ  
話したいことがあるんだ

ちょっといいかな  
あのね 今日とても  
嬉しいことがあって  
涙が止まらないんだ

FULL MOON  
俺は一人じゃなかったんだ  
オープンハートで繋がれる  
仲間に囲まれていたんだ

FULL MOON  
助けてって言ってよかったんだ  
愛で溢れる世界は  
すぐそばにあったんだ

あの時からずっと  
いつも肩を組んでる気分なの  
どこにいたって  
誰といたって  
横を見ればあなたがいる  
涙が止まらないんだ

FULLMOON  
俺は一人じゃなかったんだ  
オープンハートで繋がれる  
仲間に囲まれていたんだ

FULLMOON  
大好きだよって何度も何度も  
愛で溢れる世界は  
すぐそばにあったんだ  
愛で溢れる世界は  
すぐそばにあったんだ